

## 令和2年度 12月(第4回) 理事会議事録

日 時 : 令和2年12月9日(水) 19:00~19:45
本会議場および Zoom による Web 参加
出席者 : (会場) ナースプラザ福岡 3F 301 研修室 会 長 西浦明彦 総務局長 池上新一 運営理事 荒木敏造、大久保文彦、坂本徳隆、木村賢司、新田誠、佐藤房枝、 監 事 北里謙二、柳本孝子 書 記 市丸加奈子 事 務 局 金子千代美 (Web) 副 会 長 倉重康彦、外山洋子 運営理事 緒方昌倫、長谷一憲、加藤康男、田代恭子、生田幹博、 理 事 小野裕一郎、赤池一男、浦園真司、佐藤謙一、山田久、中村洋亮 欠席者 : 書 記 堀田飛香

【議 事】 司 会 総務局長 池上新一

- ◇議 題
1. 福臨技のコロナウイルス感染症対策 (1月以降) について 会長 西浦
  2. 第30回福岡県医学検査学会 WEB開催状況について 北九州地区長 佐藤
  3. 新入会員研修会について 総務局長 池上
  4. 第70回日本医学検査学会 (特に一般演題の状況) について 副会長 倉重
  5. 日臨技からのタスクシフティング業務啓発事業について 会長 西浦
  6. 各部報告
  7. 各地区報告
  8. その他

◇会長挨拶 西浦明彦

コロナウィルス感染が増えてまいりました、皆さんお気を付け下さい。この関連の話も含め会議を行いたいと思います。

1. 福臨技のコロナウィルス感染症対策（12月以降）について 会長 西浦  
コロナウィルス感染が増えている状況であり、1月以降の研修会はWEBのみの対応とする。会議についてはこれまで通り、施設の許可が下り参加可能な方はお集まりいただき、WEBと併用とする。異議なく決定となった。
2. 第30回福岡県医学検査学会 WEB開催状況について 北九州地区長 佐藤  
皆様のご協力により無事開催の運びとなりました。始まった（12/7より）ばかりですが演題に対する質問も寄せられている。参加登録者に12月6日に視聴のためのURLが一斉送信されているが、届いてないとの問い合わせが数件寄せられている。原因究明のため西浦会長に日臨技に確認いただくこととなった。届かなかった方々への視聴の対応は行っている。鈴木先生の特別講演がアップされていないようである。この件については今理事会の終了後、師長で来ているとの報告あり。大久保学術部長より追加発言。登録し忘れの問い合わせあり。すでに配布している学会小冊子に記載している旨、お伝えしている。演者から自分に来ているQ&Aが分からないとの問い合わせがあり、Q&Aを選びグループを選べば開くことを説明している。優秀演題選考を理事の方々にお願いいたします。
3. 新入会員研修会について 総務局長 池上  
約50名の参加登録がっております。11月末にビデオ撮影、編集は終了しています。関係の方々にはご協力いただきありがとうございました。90分に編集されています。視聴は12月11日（金）18：30～、12日（土）13日（日）13：30～となっています。
4. 第70回日本医学検査学会（特に一般演題の状況）について 副会長 倉重  
現在479題の演題登録となっています。456を目標としていましたので十分な数を確保できたと考えています。期限は延長し明日（12月10日）までですので、もう少し増えるかもしれません。福岡からは78題の登録がなされています。全体の16%を占めています。一般演題の数、シンポジウム等の企画を考えると参加人数は最低でも800人は確保できたものとする。予算的には3100人は集めなくてはならない。20本ほどポスター応募がおりますので、大久保プログラム委員長にオーラルへの切替をお願いして頂いています。今後は査読をプログラム委員と理事で行っていく事になる。理事の方は福岡県医学検査学会分の査読も重なり大変になるかと思いますがご協力をお願いします。三役会議で決定しましたがマリンメッセは使用しない方向で調整しますので、リリースいたします。大久保プログラム委員長から追加発言。査読についてですが、生化学部門が70題ほどありますので、生化学分野で理事から1名お願いしたい。指名された小野理事が引き受けられた。他についてはこちらで割振りさせていただきます。手順についてはJCSから送っていただきます。査読については倫理的配慮や企業CMになっていないかなどで、てにおは的な修正ではありません。

西浦会長より、先週の土曜日に日臨技の理事会があったので、演題登録をお願いしました。コロナ禍で現地に行けない施設には録画を提供いただければ発表できると伝えてあります。

5. 日臨技からのタスクシフティング業務啓発事業について 会長 西浦  
昨日資料を送りましたが、日臨技よりタスクシフティング事業の協力依頼があります。資料にあります。検査技師が可能なタスクシフティングを日臨技のHPに1月にアップすること。これを視聴したうえで各県検討会を行って頂きたい。このタスクシフティングに関する項目は臨床検査技師会、放射線技師会、臨床工学士会の3団体からの提言です。皆さん理解して頂き、2月の理事会で意見交換会とさせていただきます。反対意見なく、承認された。

## 6. 各部報告

### ●管理・運営（荒木）

資料を提示し、発送文書、2020 年度会費納入数、運営資金納入数について報告。

### ●財務管理部長（加藤）

11月分の会計資料を提示し、報告。

西浦会長より、精度保証施設認証の基幹施設の申請費用は今年度は認めるが、基幹施設としての役割がなされていないのが現状であり、次年度からはどうするのか今後の理事会で議論し決めたい。

### ●学術部長（大久保）

資料に沿ったWeb研修会の開催報告。やっと定着してきた感じがあります。このまま、どんどん進めていただき、皆さん慣れていただけたらと思っています。

### ●精度管理（坂本）

施設認証の申請時に使う精度管理研修会、集まれないので5日に録画しました。19日に配信して研修会とします。前副会長の篠原氏を標準化委員会の委員として登録したい。理由は日赤に於いて血清を集めたりする作業を行って頂いているが、日赤への申請書類に肩書が必要なためです。反対意見なく、承認された。

### ●広報・情報管理（緒方）

資料に沿って発送作業と会議予定の報告。

### ●企画運営（木村）

災害対策マニュアルは成書の段階くらいに作成が進みました。

福岡県に協定の締結の話をしたら、検査技師単体では医療行為が行えないと否定的な見解であった。他の県の状況も確認し、再度連絡したい。福岡市と北九州市に連絡したが、こちらは締結に好意的であった。外山副会長より、検査技師単体では医療行為が行えないことがネックとなっているのであれば、福岡県医師会（松田会長）の方とも話をした方が良いのではとの提案があった。

### ●公益事業部長（生田）

資料に沿って福岡県医学検査デー公開講演会の開催報告。

7. 各地区報告

●福岡地区（新田）

資料の通り、会議、研修会報告。

●北九州地区（佐藤）

資料の通り、会議、研修会報告。

●筑後地区（田代）

資料の通り研修会および理事会予定報告。

地区輸血部門副部門長前田技師が退職にて辞退された。

●筑豊地区（長谷）

報告事項なし。

8. その他

◇共催申請 1件

第43回 福岡心血管エコーイメージング勉強会（Web） 承認

◇後援依頼 0件

12月以降の発送作業 1/27（水）、2/24（水）

議事録作成 令和2年12月11日

池上新一

議事録署名

\_\_\_\_\_印      \_\_\_\_\_印      \_\_\_\_\_印